



愛知旅行モデルコース 3

ご旅行日程: 平成29年4月~5月 2日間
コース名: 世界が認めた「山車・からくり」
日本一の愛知



日	月	行程	職人による制作風景やからくり人形の実演が見られるときもあります	食事	
1	4-5月	【犬山祭の車山行事】コース/2017年4月1日(土)・2日(日)開催 中部国際空港セントレア (約80分) → 犬山城 (日本最古といわれる建築様式の国宝天守を見学) → からくり展示館 (山祭の「山車からくり」や「座敷からくり」を展示。) → 城下町 (醤油おこげ串やげんこつ飴等ご当地のおやつを食べ歩き散策・片道約500m) → どんでん館 (犬山祭で使われている山車4台が展示されています) → 名古屋市内泊		屋 × 夕 ○	
		【知立の山車文楽とからくり】コース/2017年5月2日(火)・3日(水)開催 中部国際空港セントレア (約45分) → 知立神社 (知立まつりのゆかりの神社を参拝。境内の仏塔は国の重要文化財建造物に指定されています) → 知立古城跡・本陣跡 (当時の名残を見学) → 無量寿寺 (5月に見頃を迎えるカキツバタの全国的な名所です) → 名古屋市内泊			
		【亀崎潮干祭の山車行事】コース/2017年5月3日(水)・4日(木)開催 中部国際空港セントレア (約30分) → 半田・亀崎地区 (神前神社・秋葉社 本殿など、潮干祭で実際に山車が曳かれる経路をハイキング) → 半田市立博物館 (山車の見学/半田市31台の山車を1台ずつ展示しています) → 名古屋市内泊			
2 4-5月 ホテル → トヨタ産業技術記念館 (世界的な自動車メーカートヨタの歴史がわかるゆかりの品々が展示されています) → ナリタケの森 (陶磁器メーカー ナリタケが工場跡地に建てた複合施設。絵付け体験もできます(1,800円~)) → 名古屋城 (日本三名城の城。かつて国宝第1号に指定された本丸御殿も復元と共に公開が始まっています) → 徳川園・徳川美術館 (名古屋城主・尾張徳川家が住んだ邸宅の日本庭園とその家宝であった至高の品々が展示されています) → 中部国際空港セントレア 又は各地へ		朝 ○ 昼 ×			

ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」

日本全国に33件ある国指定重要無形民俗文化財「山・鉾・屋台行事」が、2016年11月末、ユネスコが定める無形文化遺産に登録されました！ これらのうち、愛知県は最も多い5件を擁しています。

①犬山祭(犬山市) 4月1日(土)・2日(日)開催

3層の山車(山車)13台が城下町に繰り出し、笛や太鼓に合わせてからくり人形を披露します。夜は、各山車に365個の提灯がともされ、豪華絢爛に町を練り歩きます。桜並木の中を曳かれる姿や、からくり人形の披露、5トンの山車を豪快に持ち上げて方向転換させる大迫力の「どんでん」が見どころです。

②知立まつり(知立市) 5月2日(火)・3日(水)開催

知立神社とその周辺を中心に行われ、毎年5台の山車が繰り出されます。山車の上で山車文楽・からくり人形芝居が上演される本祭(西暦の偶数年)と、勇壮華麗な花車が繰り出される間祭(西暦の奇数年)が1年ずつ交互に行われている。

③亀崎潮干祭(半田市) 5月3日(水)・4日(木)開催

豪華な刺繍幕や精緻な彫刻で装飾された5台の山車を干潮の海浜に曳き下ろす勇壮華麗な祭りです。山車を豪快に曳き廻す男衆の熱気と興奮、鳴り響くお囃子の調べと威勢の良い掛け声、海風に翻るとはためく吹き流し、軒を連ねる懐かしい露店など、賑やかさが引き立っています。また、2017年10月7日(土)・8日(日)には、5年に一度の祭典、半田市10地区の31台の山車が一挙に集結する「はんだ山車まつり」が盛大に開催されます。

④尾張津島天王祭(津島市・愛西市) 7月22日(土)・23日(日)開催(「宵祭」・「朝祭」)

365個の提灯をまとった巻藁舟が、笛を奏でながらゆうゆうと川を漕ぎ渡る風景が象徴的な、荘厳・華麗な祭りです。室町時代から500年以上続いているとされる「日本三大川祭り」の1つです。

⑤須成祭(蟹江町) 8月5日(土)・6日(日)開催(「宵祭」・「朝祭」)

「車楽船行事」と「神葎流し」に関わる一連の行事で構成されています。「車楽船行事」では「宵祭」、翌日に「朝祭」が行われます。「宵祭」では、提灯で飾られた巻藁船が、「朝祭」では、人形を載せた車楽船が蟹江川に浮かび美しい姿を見せます。



犬山祭の山車行事



知立の山車文楽とからくり



亀崎潮干祭の山車行事



尾張津島天王祭の車楽舟行事



須成祭の車楽船行事と神葎流し

記号: ■■■▶ JR・私鉄 ■■■▶ バス・タクシー ■■■▶ 船舶 ■■■▶ 徒歩 ■■■▶ URLリンク

このご旅程は運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時間に変更になる場合がございます。

作成:平成29年1月17日